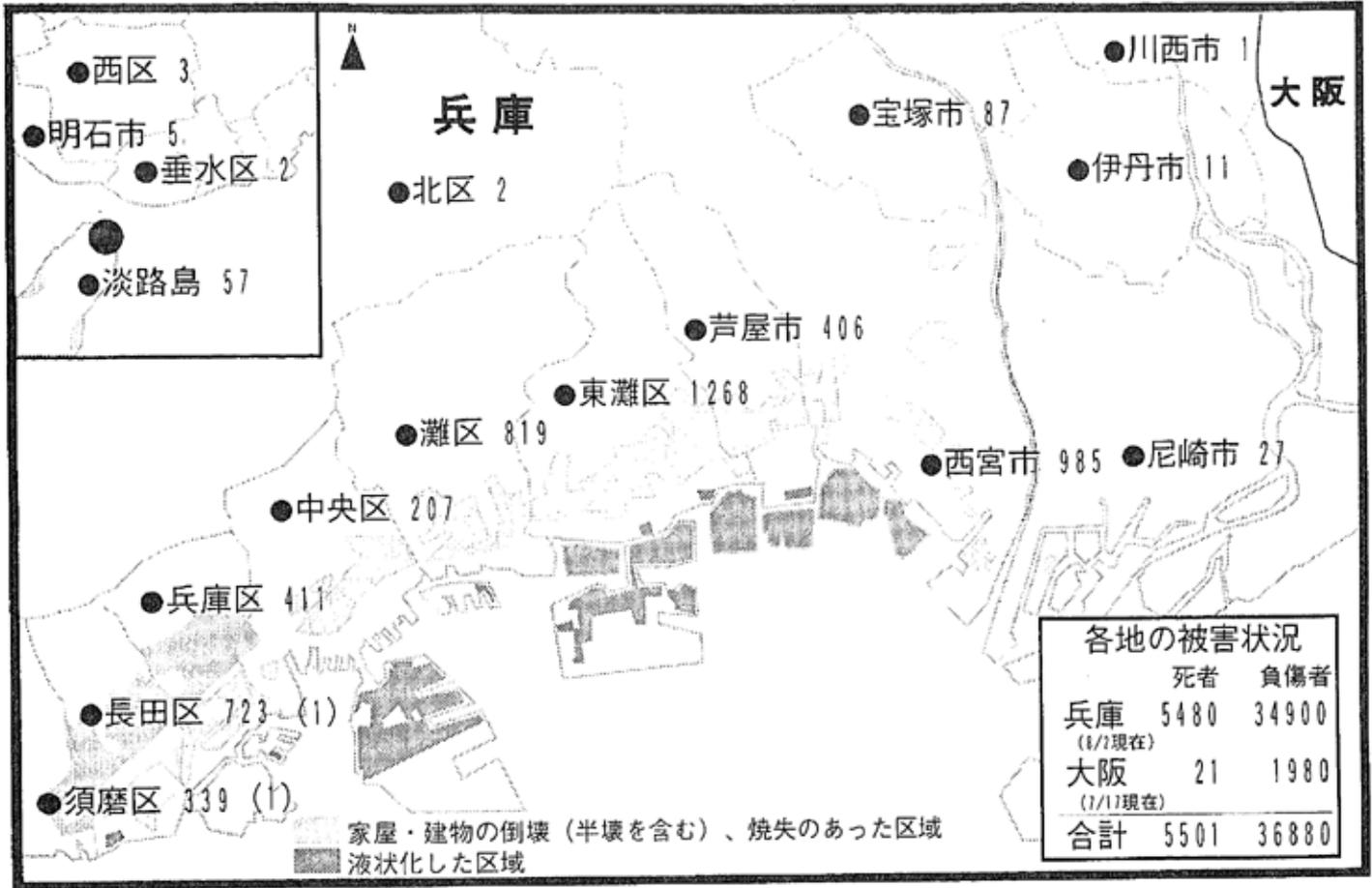
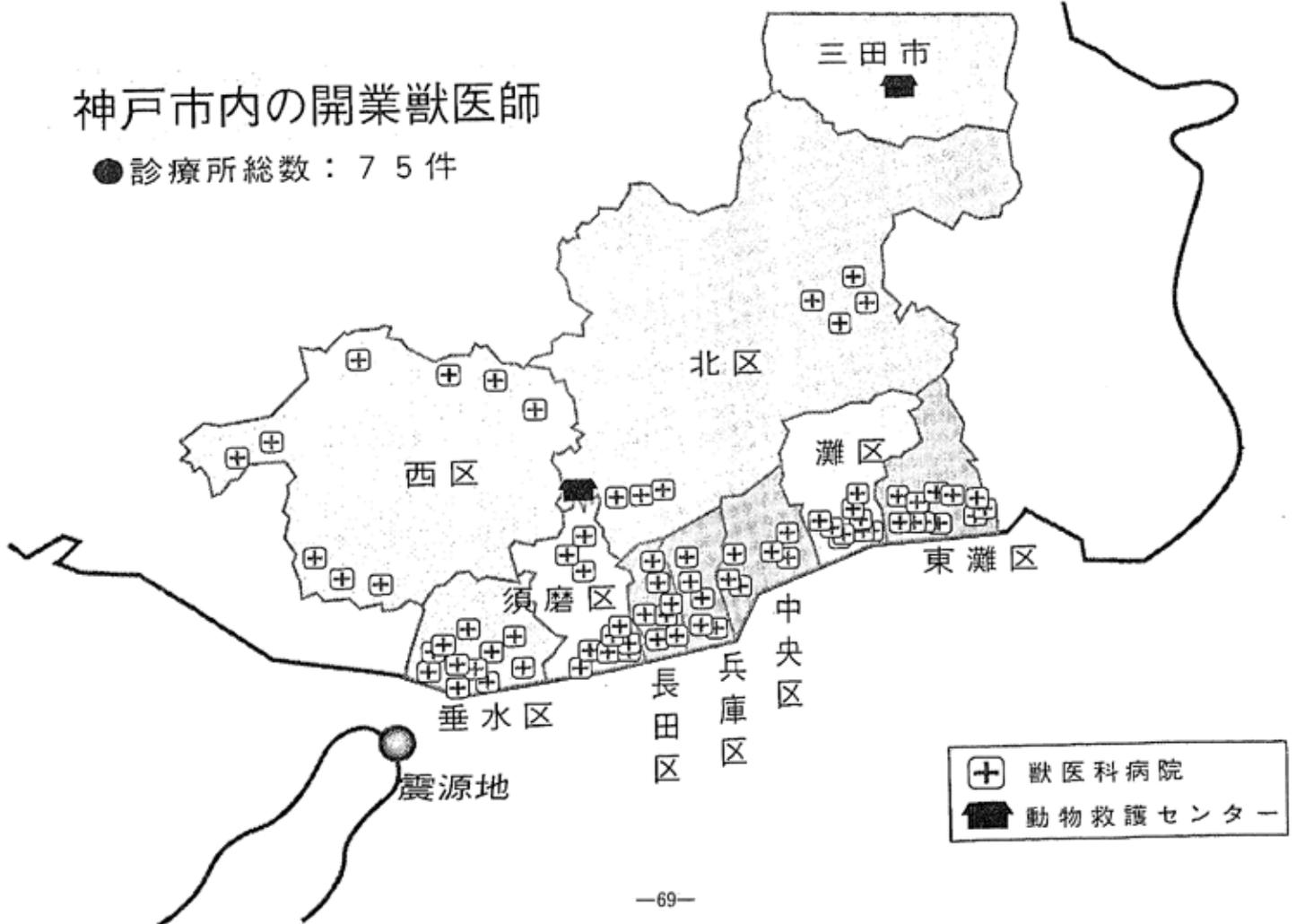


# 阪神・淡路大震災の被害



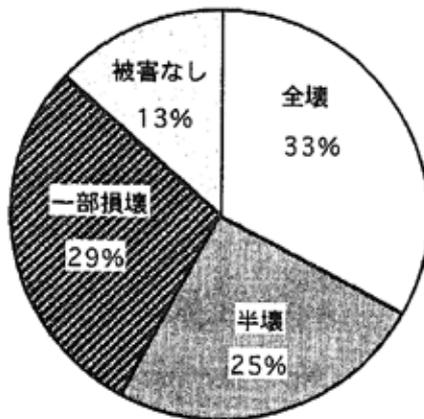
## 神戸市内の開業獣医師

● 診療所総数：75件

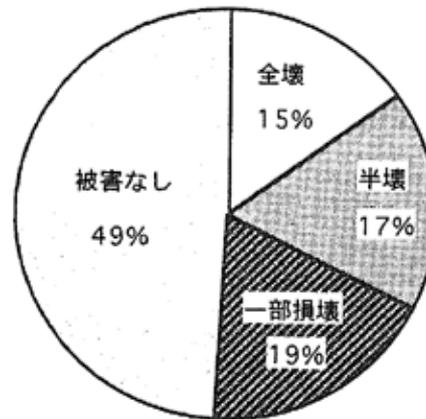


調査回答者の被害の程度

神戸市（52名）



神戸市を除く兵庫県  
全域（86名）



調査回答者の被害の程度

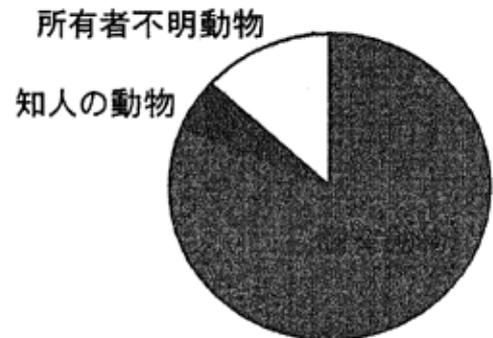
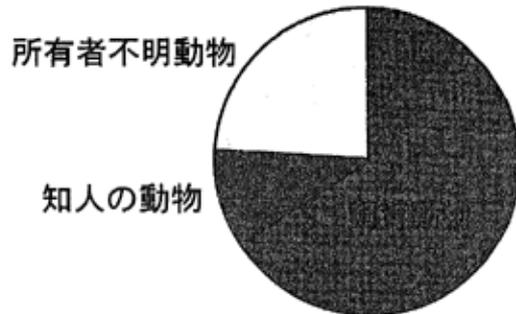
調査対象者のうち回答された方々の被害状況を、全壊、半壊、一部損壊および被害なしの4段階に分け、百分率で示した。括弧内に回答者数を示した。

# 神戸市内の開業獣医師が治療した犬

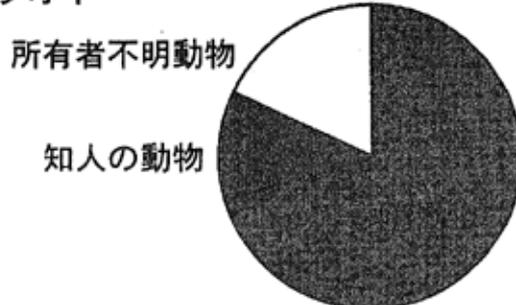
## 外科的治療

## 内科的治療

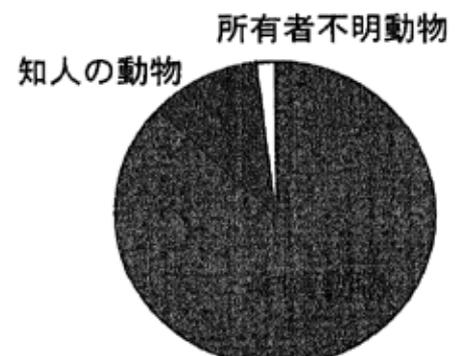
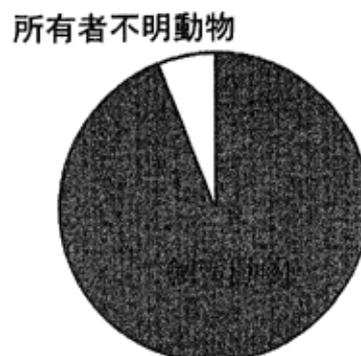
### 第一ピリオド



### 第二ピリオド



### 第三ピリオド

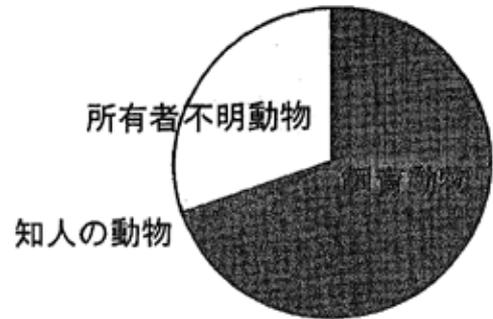
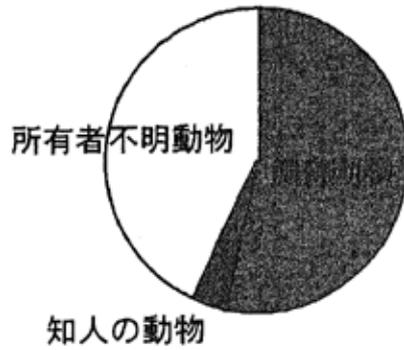


# 神戸市内の開業獣医師が治療した猫

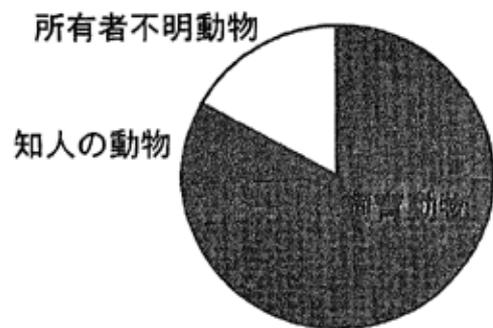
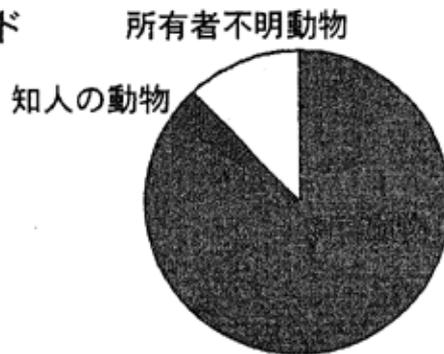
## 外科的治療

## 内科的治療

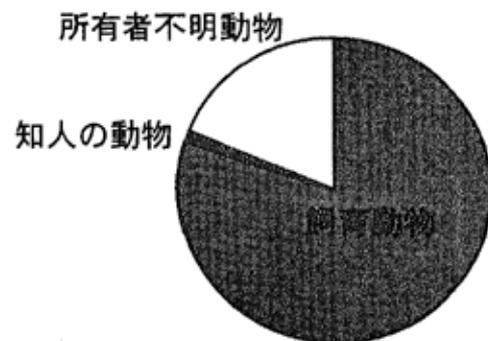
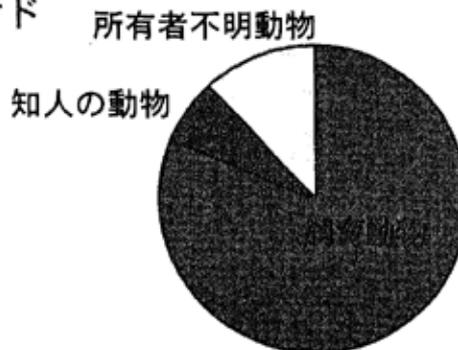
### 第一ピリオド



### 第二ピリオド



### 第三ピリオド

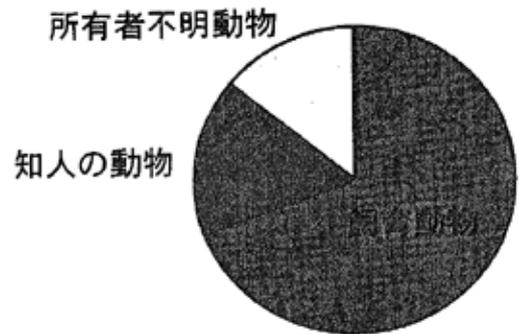
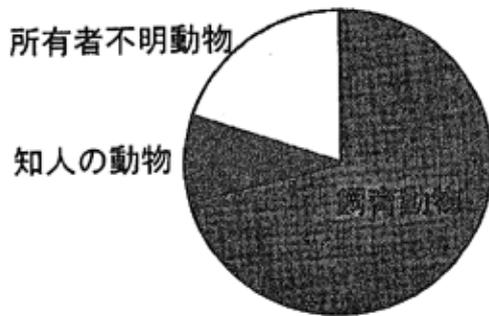


# 神戸市を除く兵庫県内の開業獣医師 が治療した犬

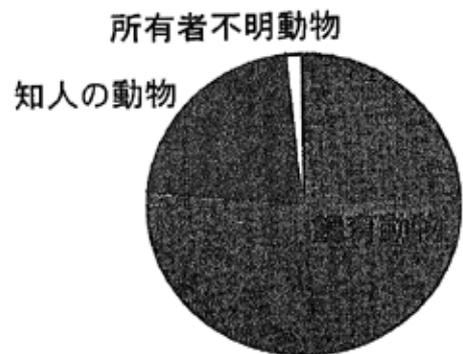
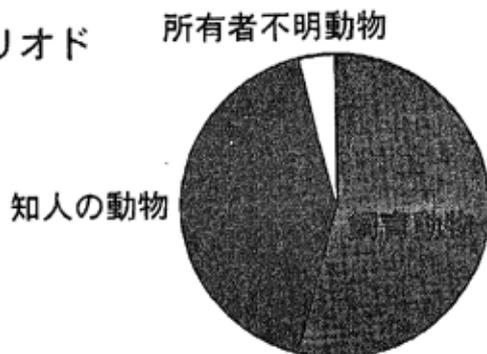
## 外科的治療

## 内科的治療

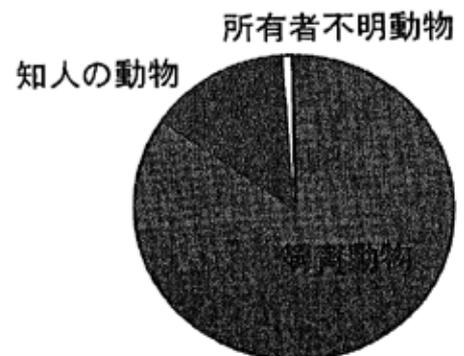
### 第一ピリオド



### 第二ピリオド



### 第三ピリオド

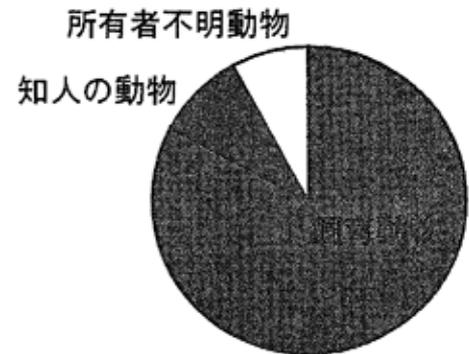
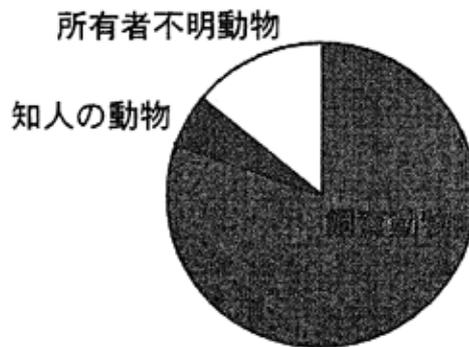


# 神戸市内を除く兵庫県内の開業獣医師 が治療した猫

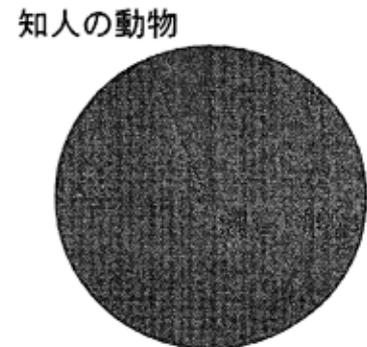
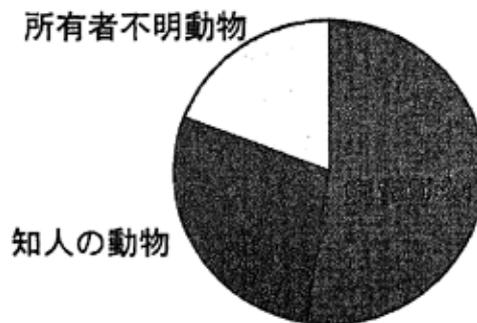
## 外科的治療

## 内科的治療

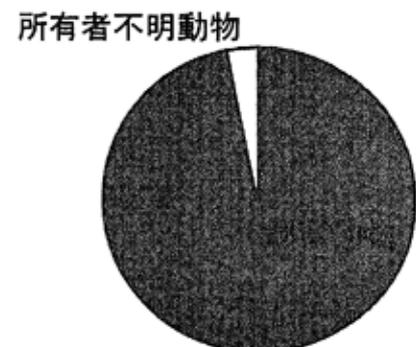
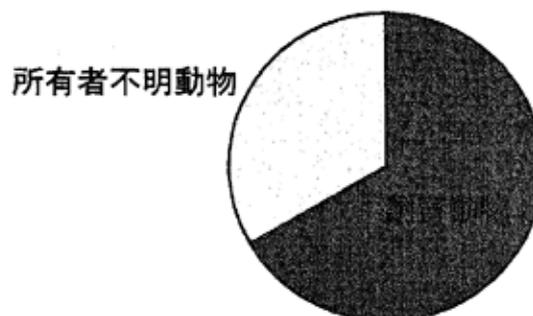
### 第一ピリオド



### 第二ピリオド



### 第三ピリオド



どのような治療を受けたか

## 神戸市内の開業獣医師が治療した被災動物

	外科的治療を要した		内科的治療を要した	
	犬	猫	犬	猫
第一ピリオド	229	76	1635	174
第二ピリオド	23	16	180	139
第三ピリオド	12	17	267	253

被害の大きかった神戸では、内科的治療を要した動物、特に犬が目立って多いことが分かる。治療頭数は減少したものの、この傾向は地震発生から一ヶ月以上経過した時期（第三ピリオド）に、より顕著に認められた。

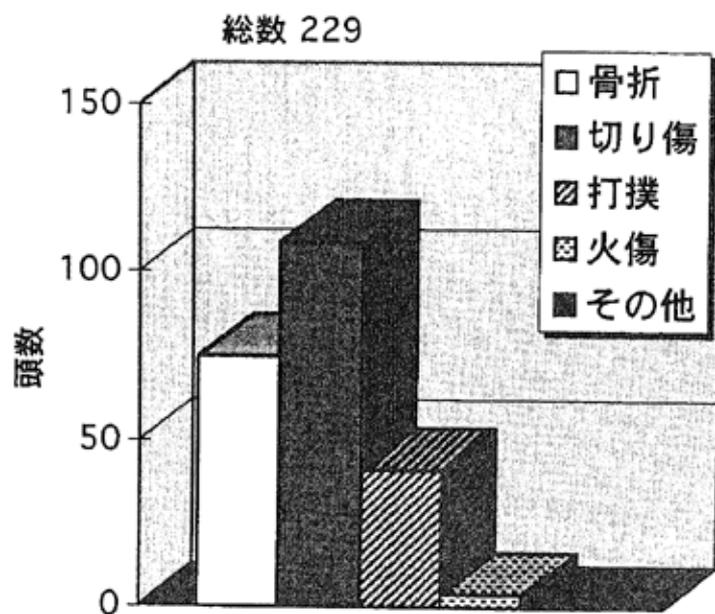
## 神戸市を除く兵庫県内の開業獣医師が治療した被災動物

	外科的治療を要した		内科的治療を要した	
	犬	猫	犬	猫
第一ピリオド	307	122	406	216
第二ピリオド	17	11	143	82
第三ピリオド	7	9	160	41

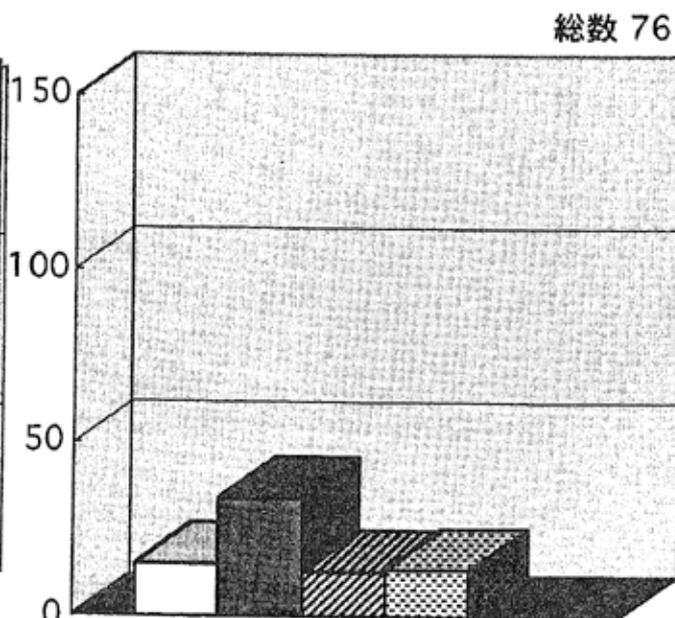
神戸市内の結果と比べ、その差は大きくないものの、やはり内科的治療を要した動物が多いことが分かる。

神戸市内の開業獣医師が治療した被災動物（第一ピリオド）

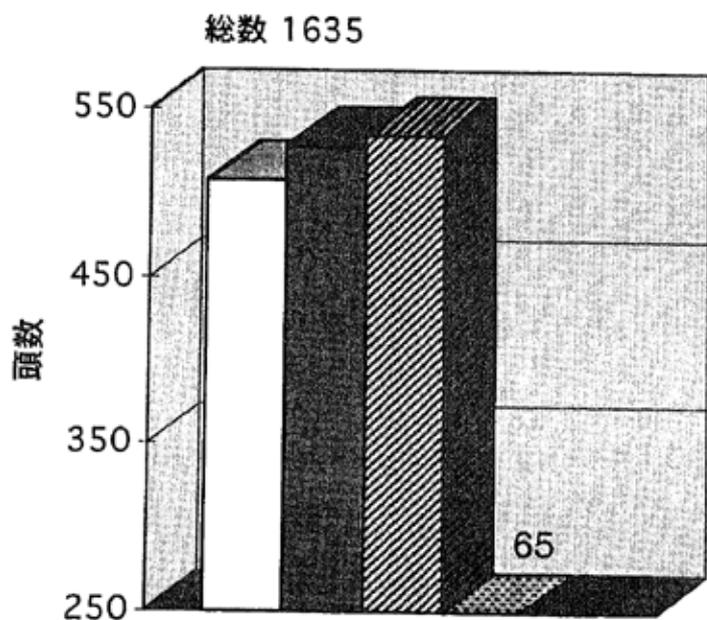
外科的治療を要した被災犬



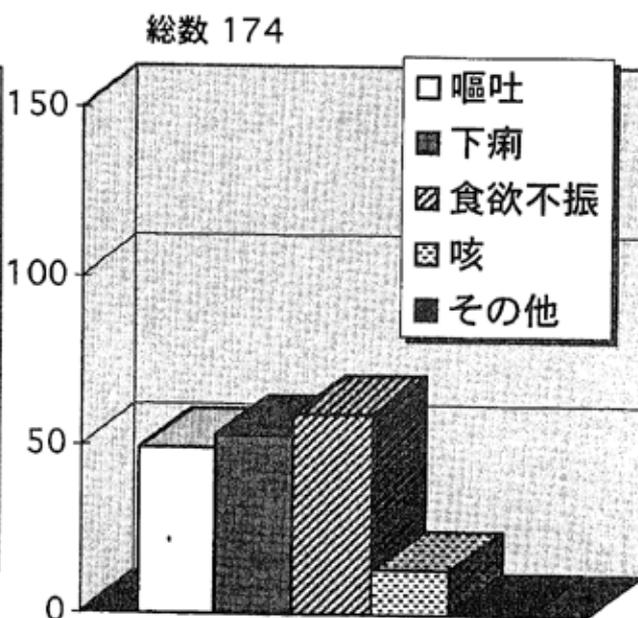
外科的治療を要した被災猫



内科的治療を要した被災犬



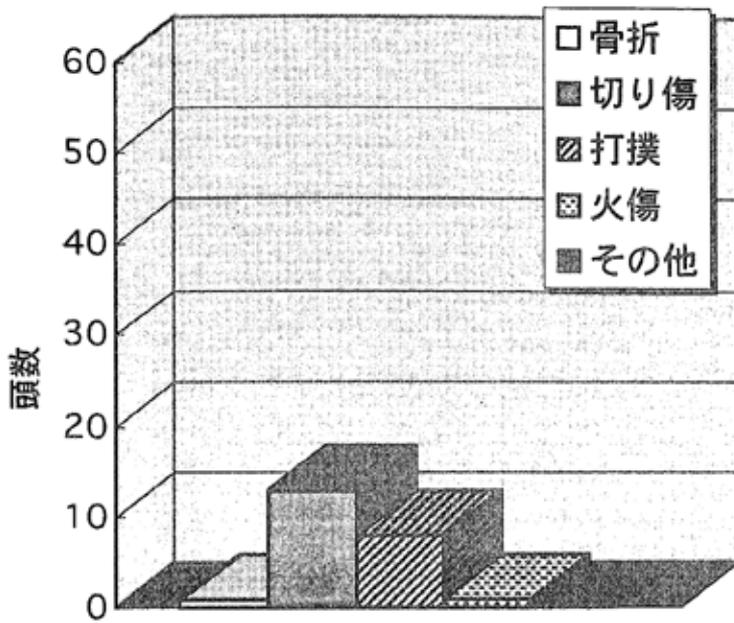
内科的治療を要した被災猫



神戸市内の開業獣医師が治療した被災動物（第二ピリオド）

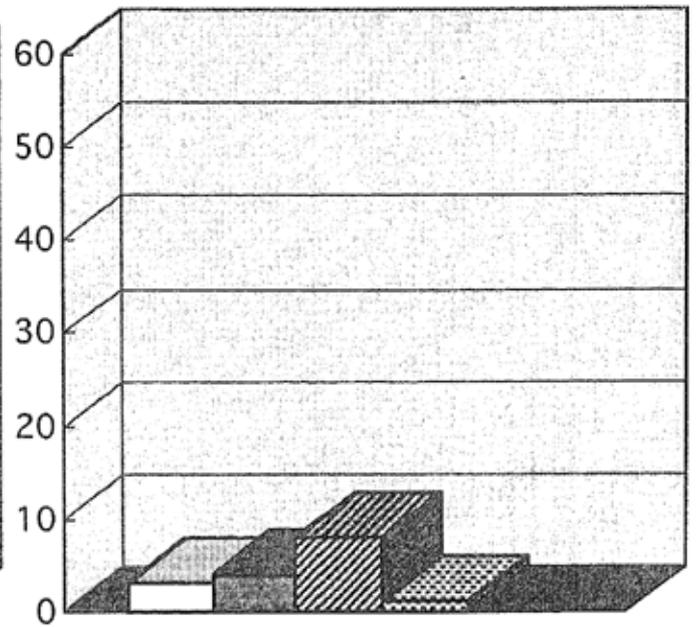
外科的治療を要した被災犬

総数 23



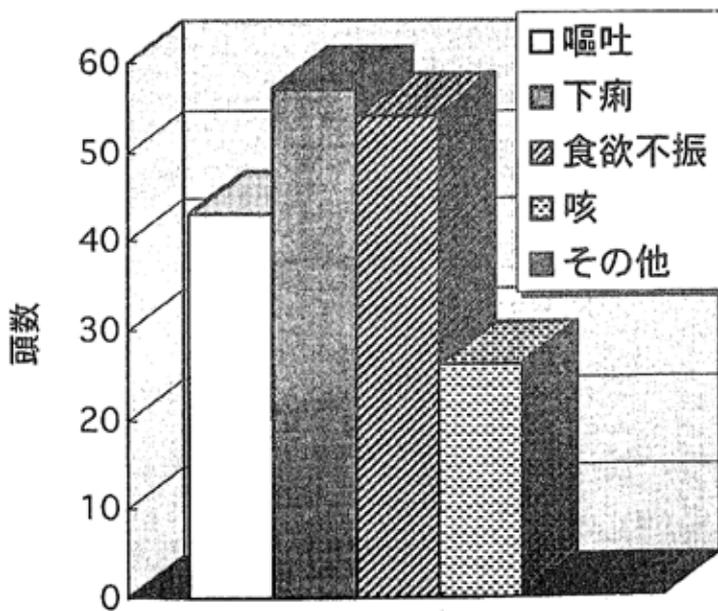
外科的治療を要した被災猫

総数 16



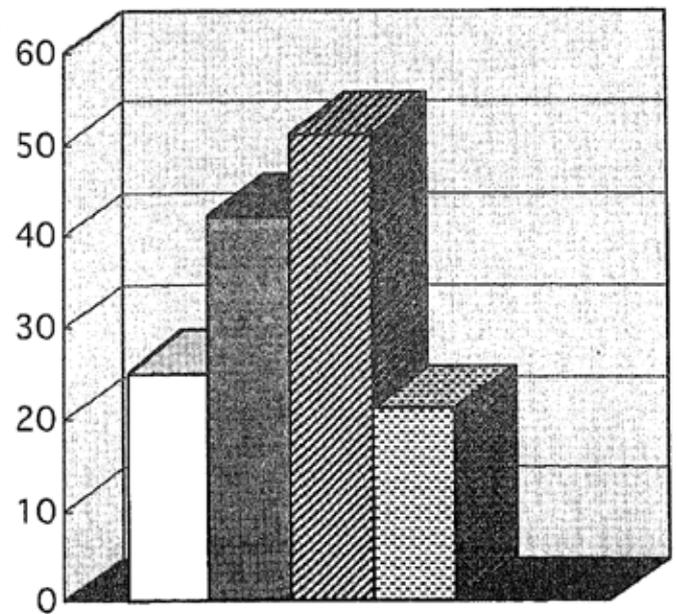
内科的治療を要した被災犬

総数 180



内科的治療を要した被災猫

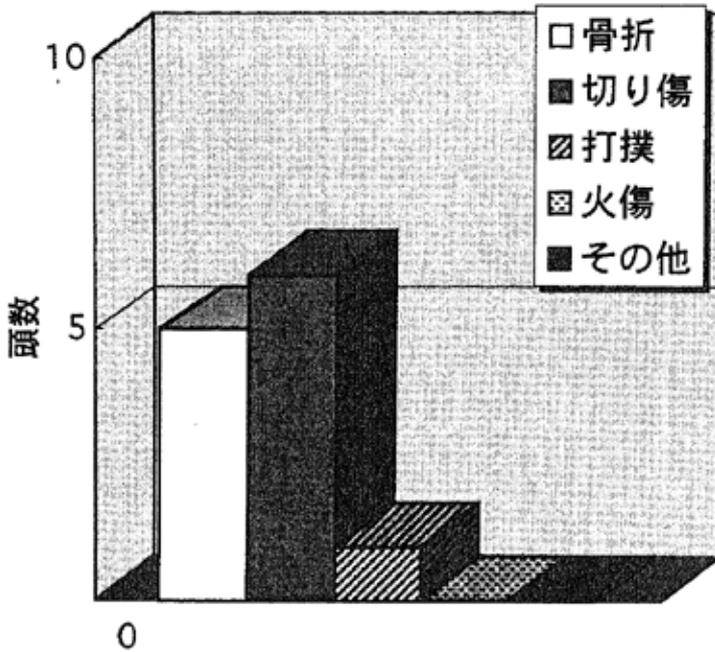
総数 139



神戸市内の開業獣医師が治療した被災動物（第三ピリオド）

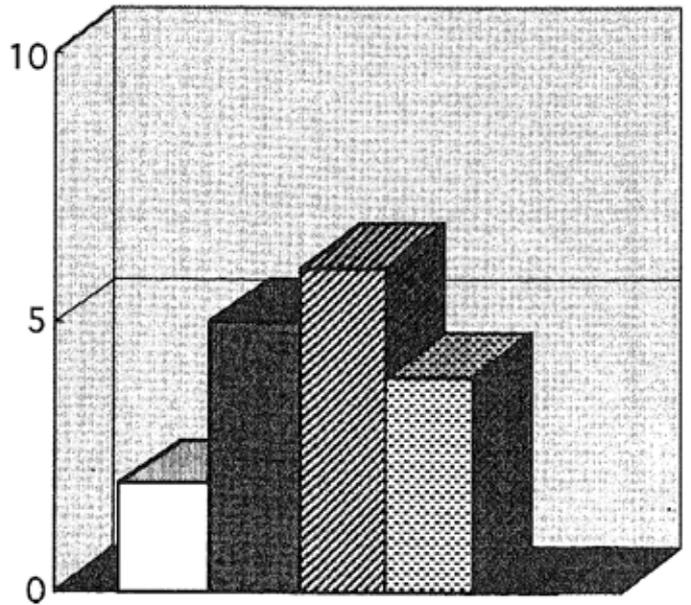
外科的治療を要した被災犬

総数 12



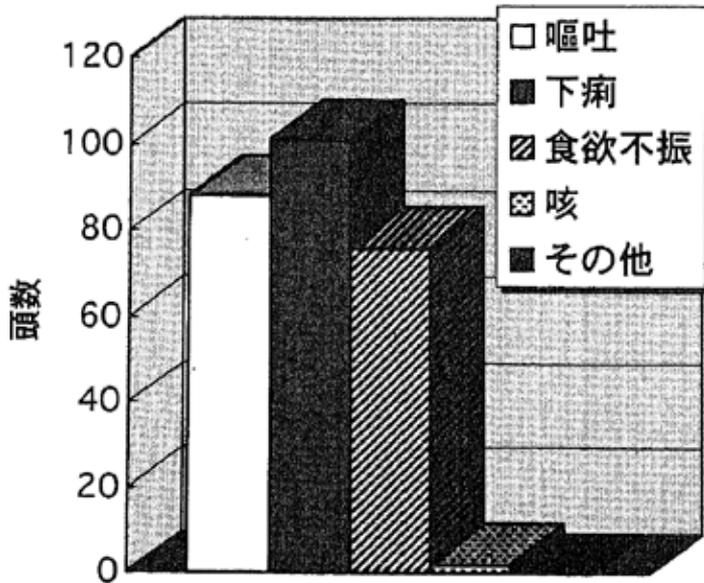
外科的治療を要した被災猫

総数 17



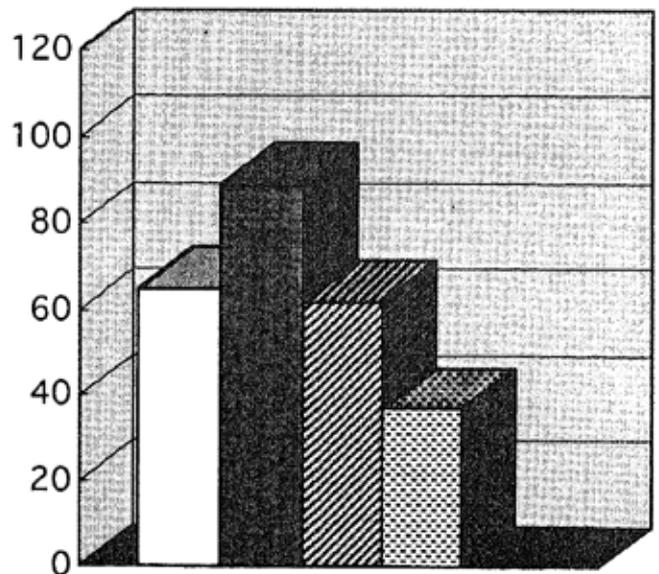
内科的治療を要した被災犬

総数 267



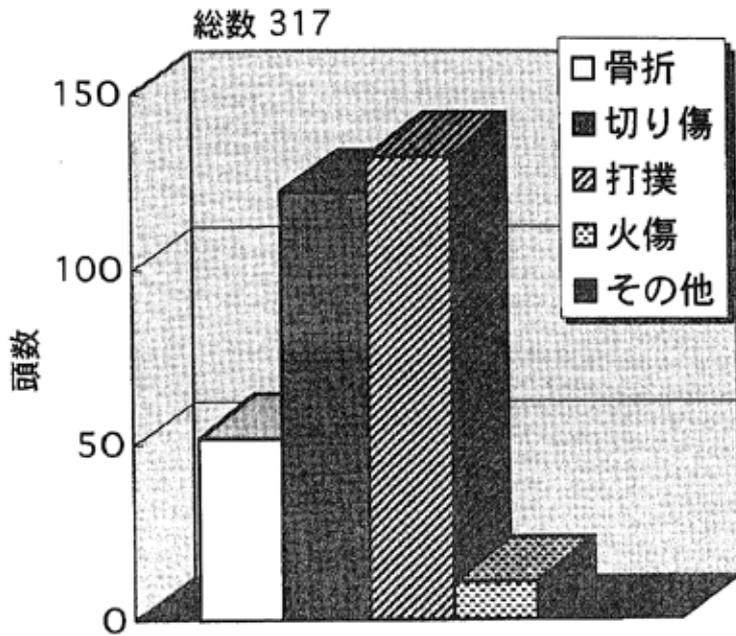
内科的治療を要した被災猫

総数 253

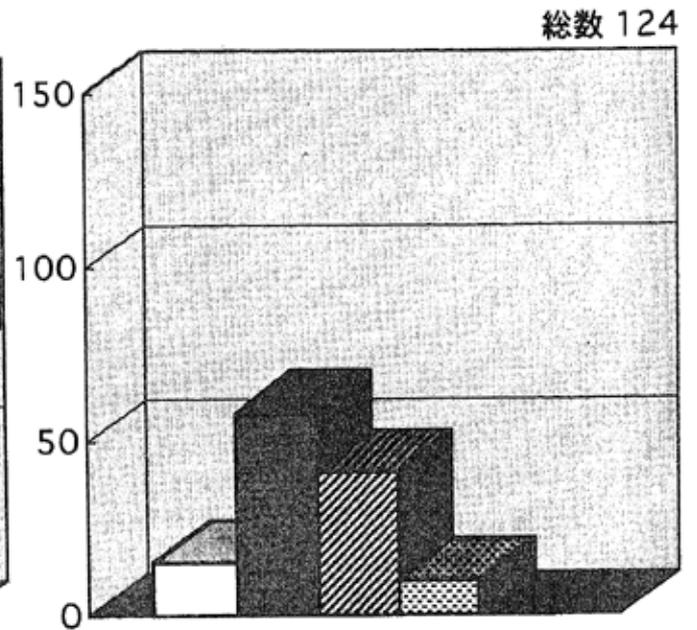


神戸市を除く兵庫県内の開業獣医師が治療した被災動物（第一ピリオド）

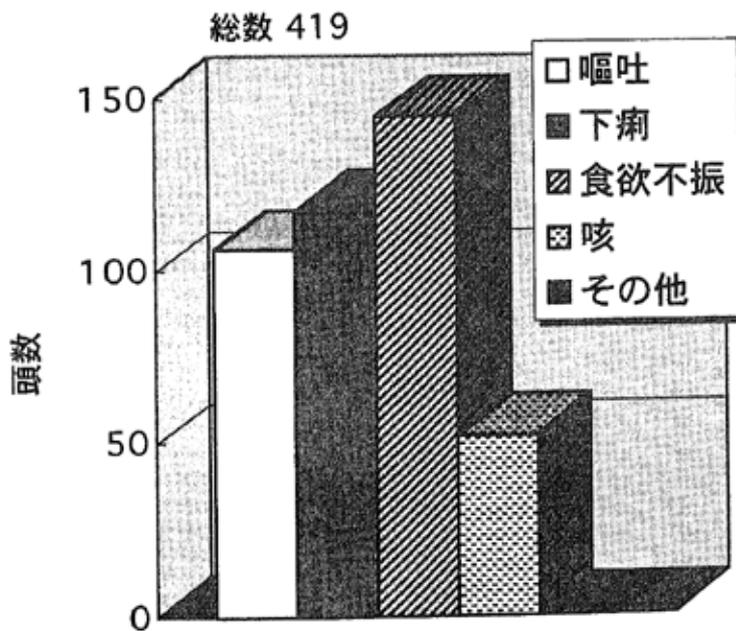
外科的治療を要した被災犬



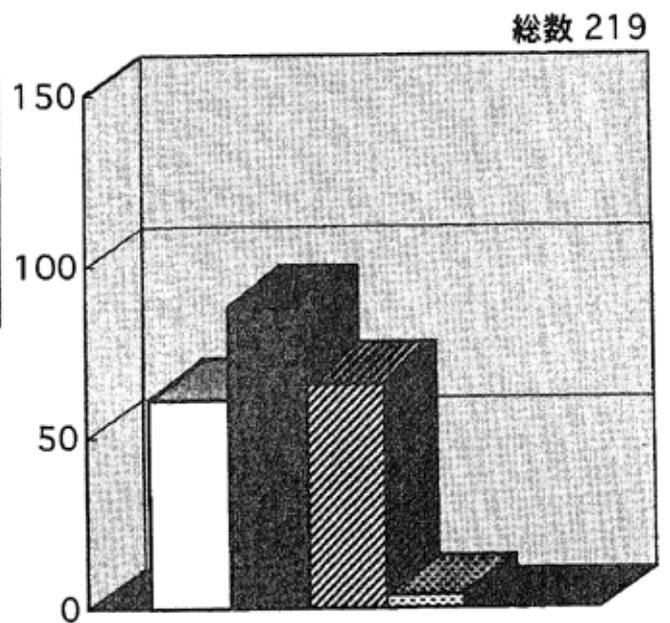
外科的治療を要した被災猫



内科的治療を要した被災犬



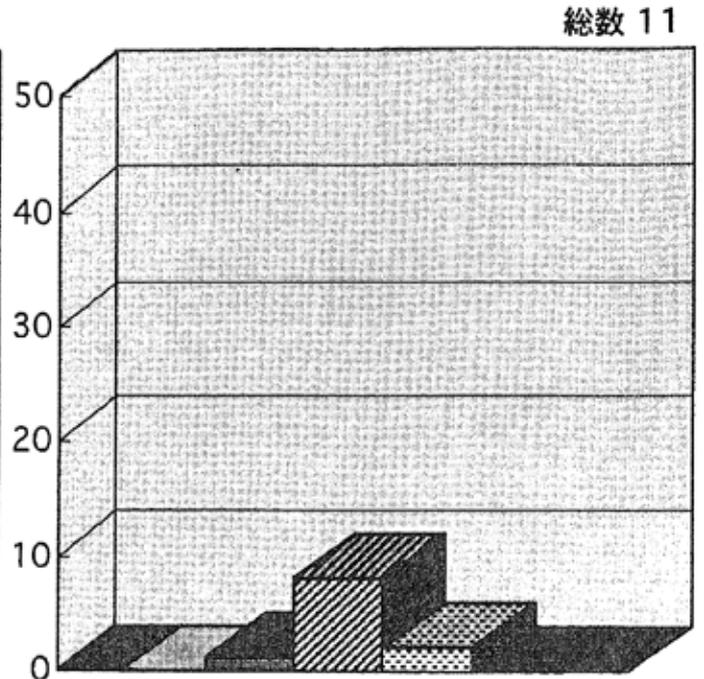
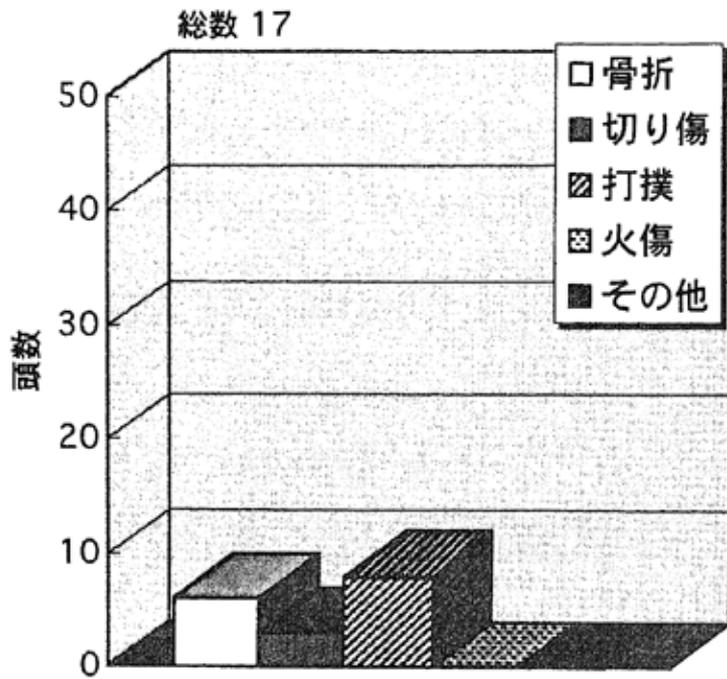
内科的治療を要した被災猫



神戸市を除く兵庫県内の開業獣医師が治療した被災動物（第二ピリオド）

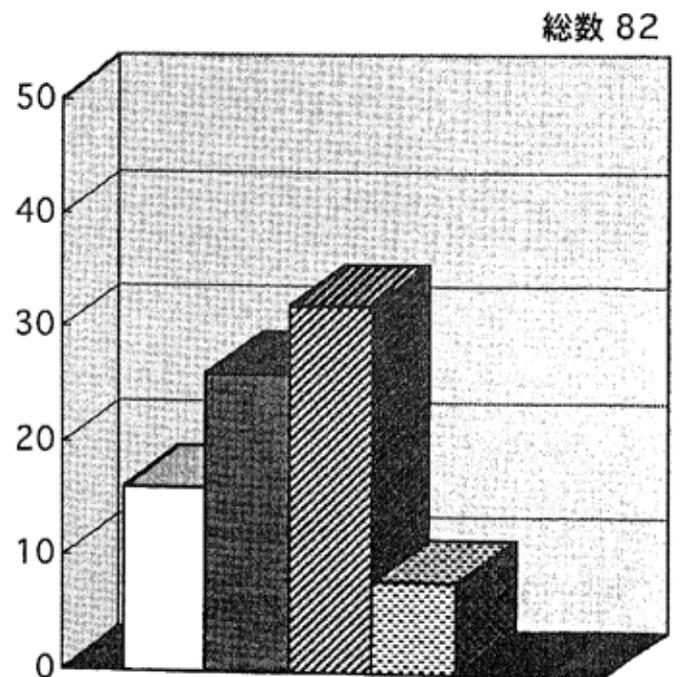
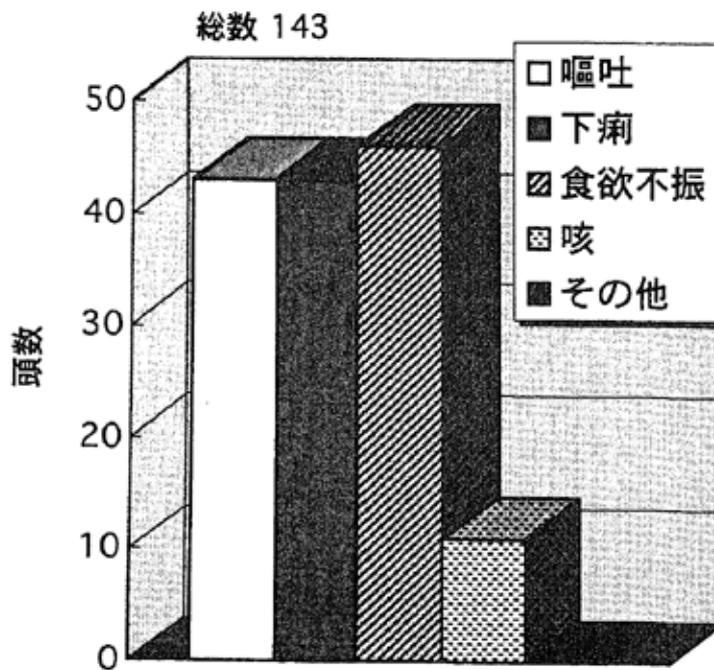
外科的治療を要した被災犬

外科的治療を要した被災猫



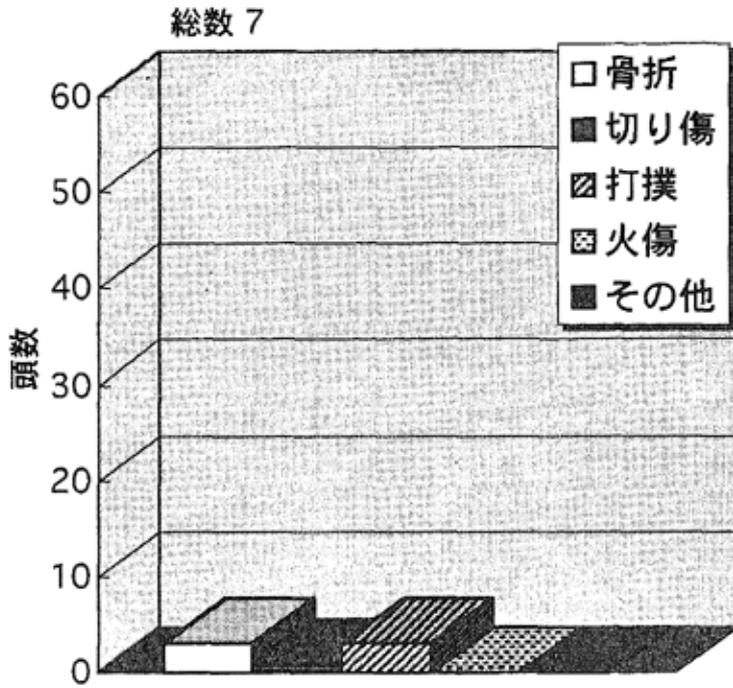
内科的治療を要した被災犬

内科的治療を要した被災猫

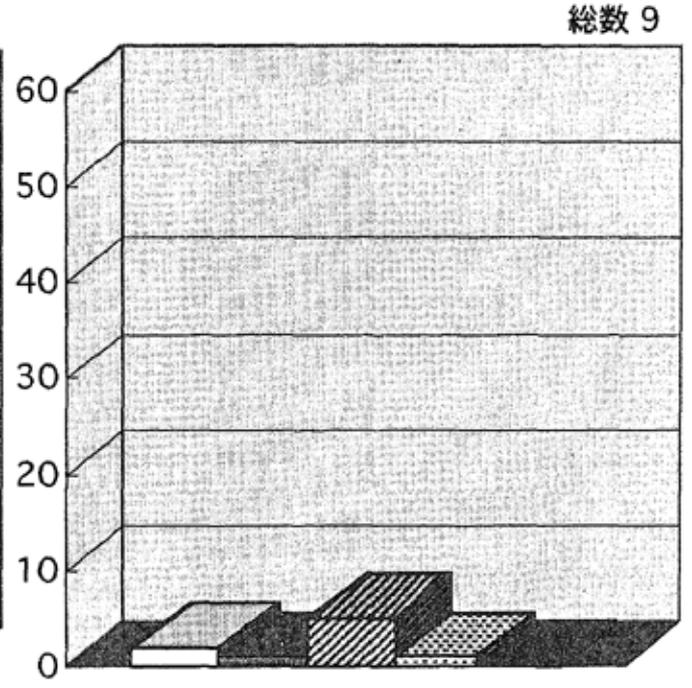


神戸市を除く兵庫県内の開業獣医師が治療した被災動物（第三ピリオド）

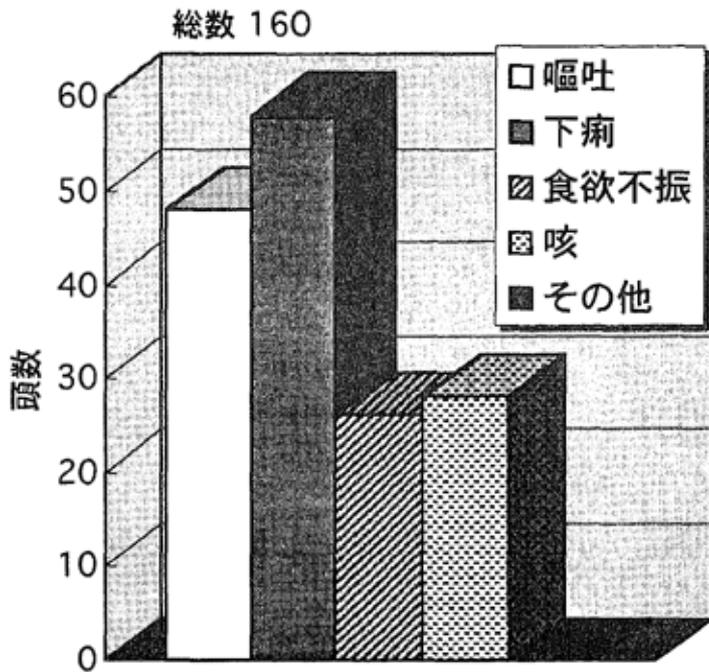
外科的治療を要した被災犬



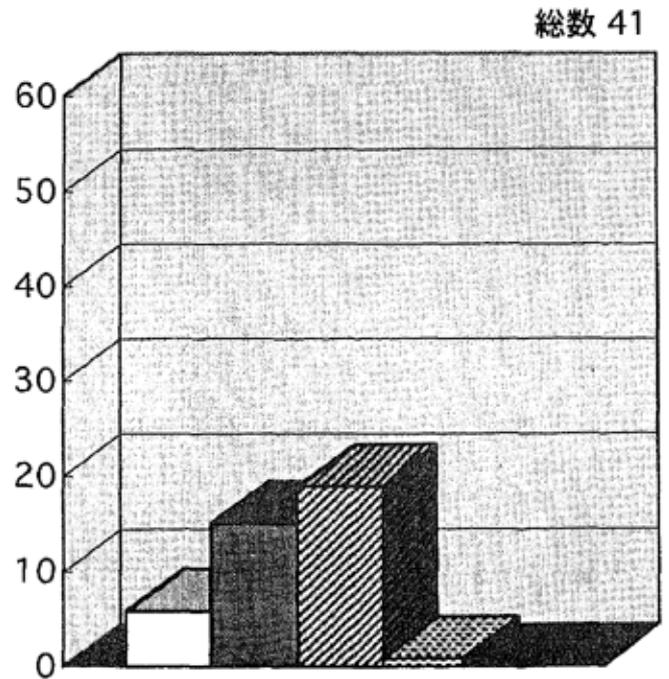
外科的治療を要した被災猫



内科的治療を要した被災犬



内科的治療を要した被災猫



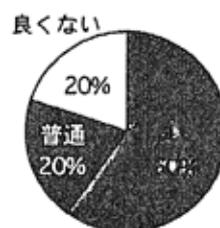
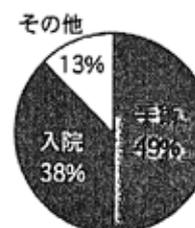
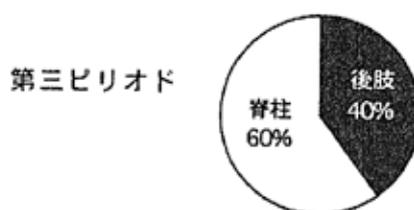
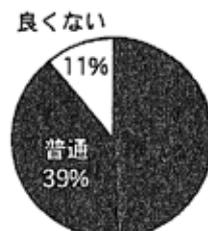
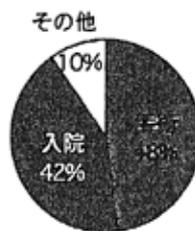
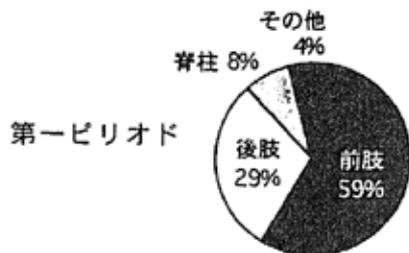
神戸市獣医師会に所属する開業獣医師が診察した被災犬の状況

骨折の部位

骨折の程度

処置

転帰

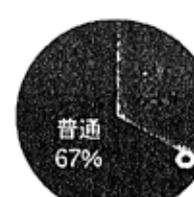
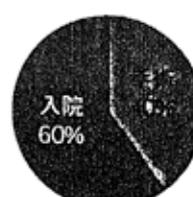
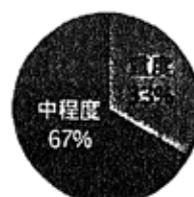
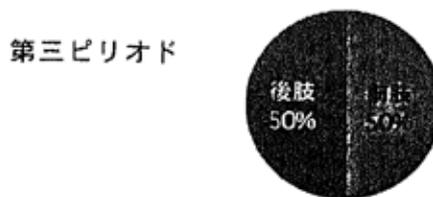
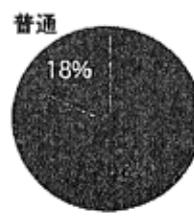
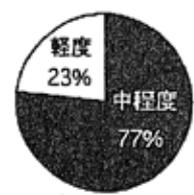
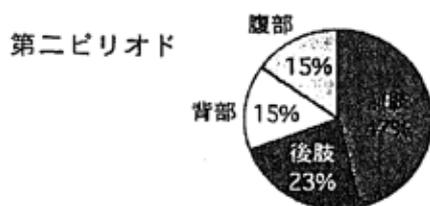
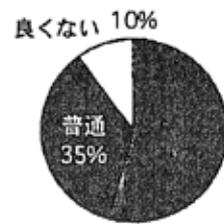
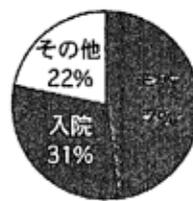
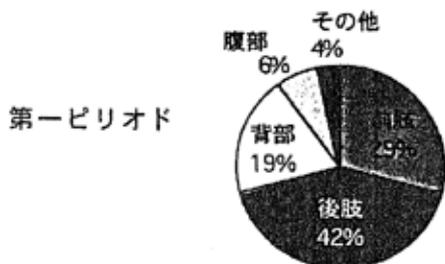


切り傷の部位

切り傷の程度

処置

転帰

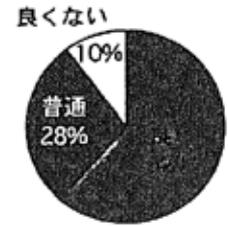
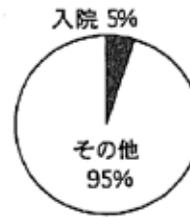
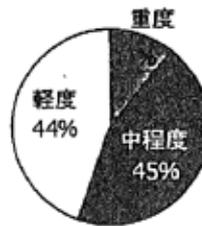
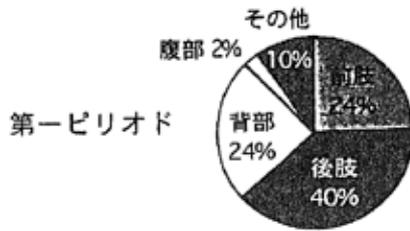


打撲の部位

打撲の程度

処置

転帰



第二ピリオド



第三ピリオド



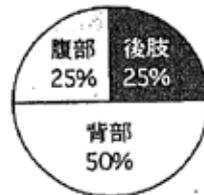
火傷の部位

火傷の程度

処置

転帰

第一ピリオド



第二ピリオド

報告なし

第三ピリオド

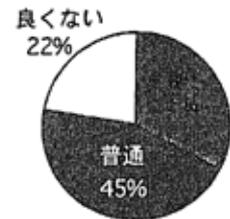
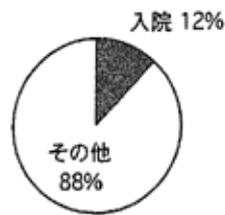
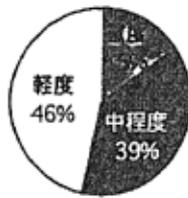
報告なし

嘔吐の程度

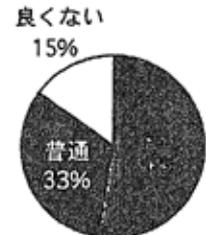
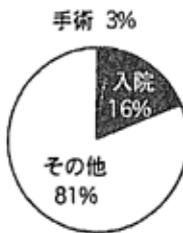
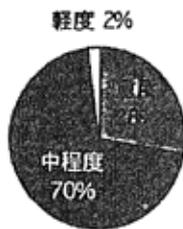
処置

転帰

第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

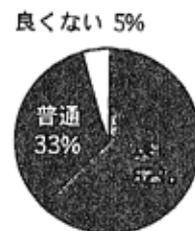
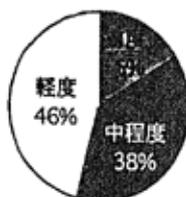


下痢の程度

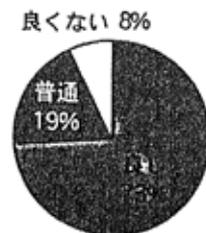
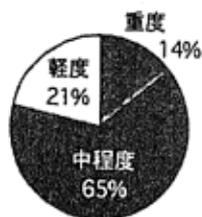
処置

転帰

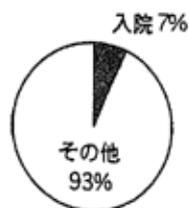
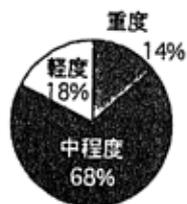
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

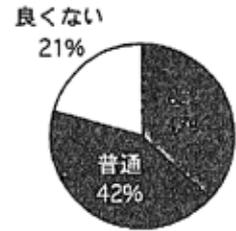
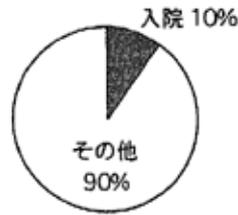
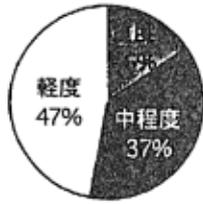


食欲不振の程度

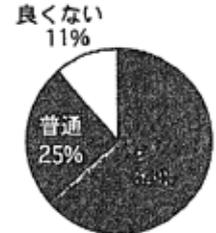
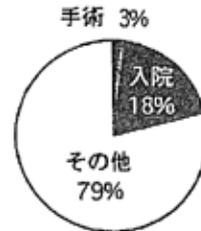
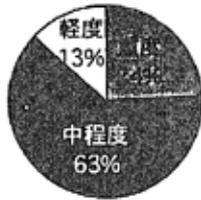
処置

転帰

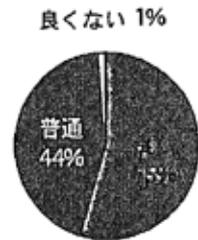
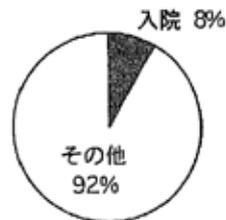
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

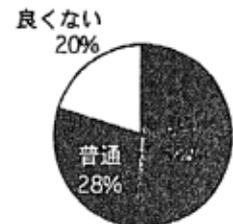


咳の程度

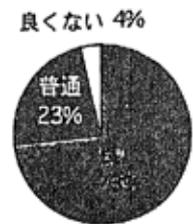
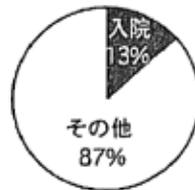
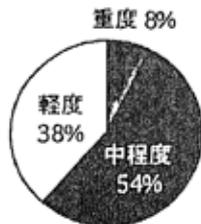
処置

転帰

第一ピリオド



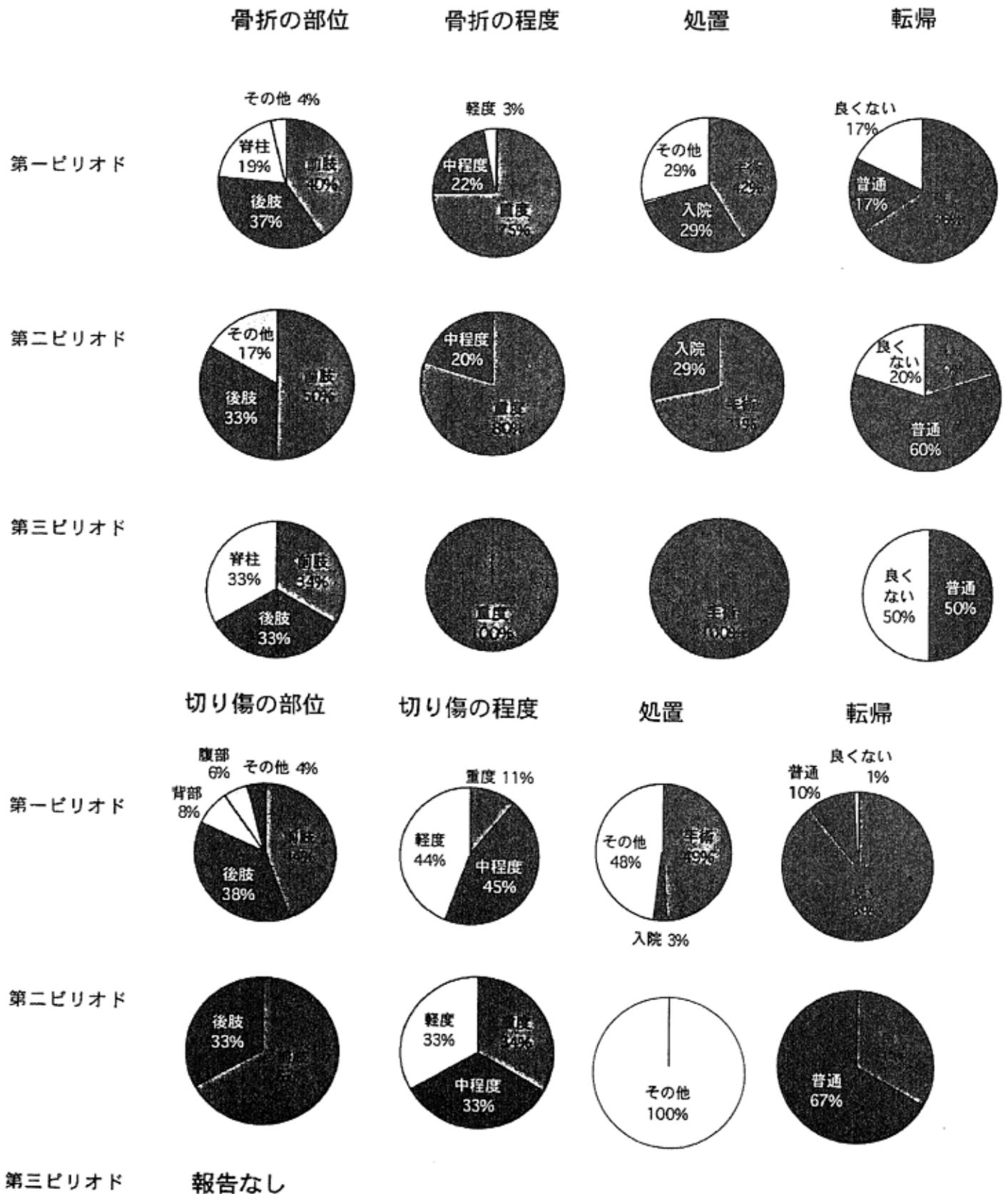
第二ピリオド



第三ピリオド



㈱兵庫県獣医師会に所属する開業獣医師が診察した被災犬の状況



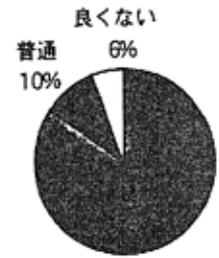
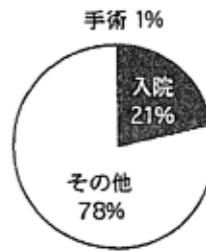
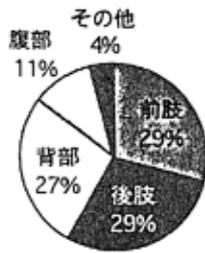
打撲の部位

打撲の程度

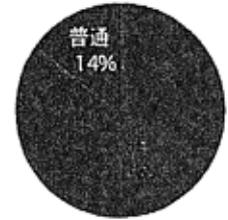
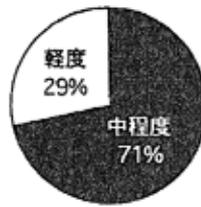
処置

転帰

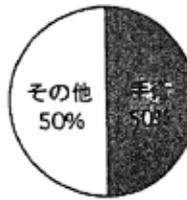
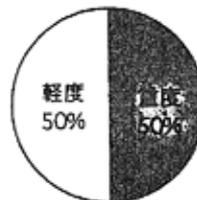
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド



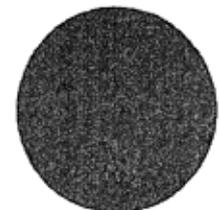
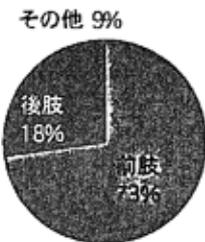
火傷の部位

火傷の程度

処置

転帰

第一ピリオド



第二ピリオド

報告なし

第三ピリオド

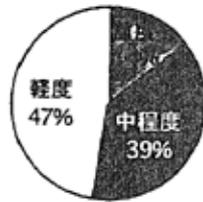
報告なし

嘔吐の程度

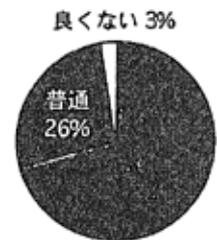
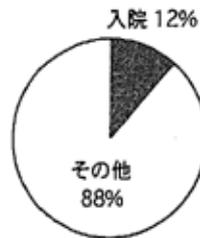
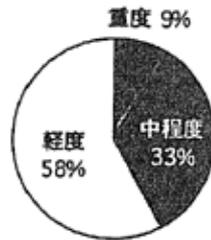
処置

転帰

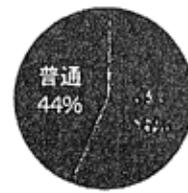
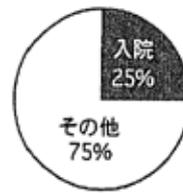
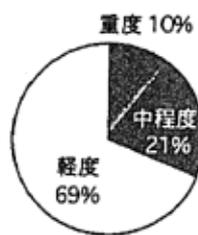
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

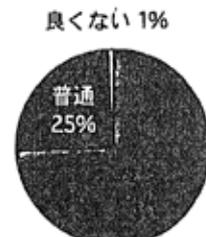
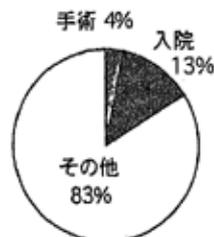
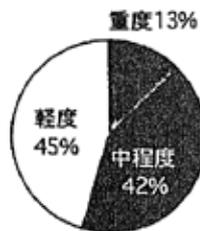


下痢の程度

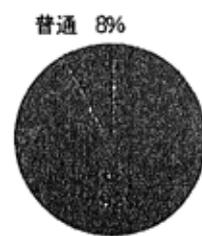
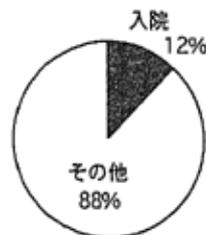
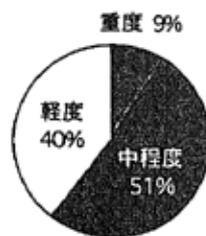
処置

転帰

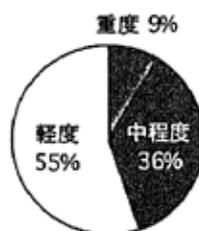
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

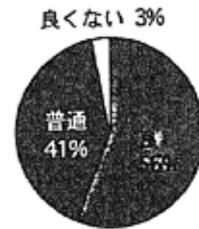
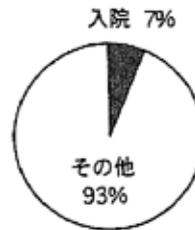
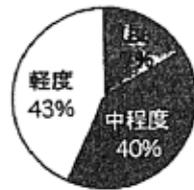


食欲不振の程度

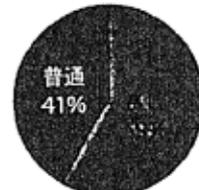
処置

転帰

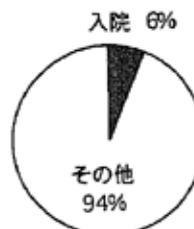
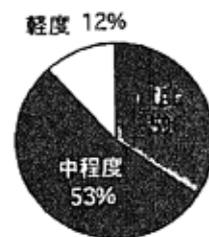
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

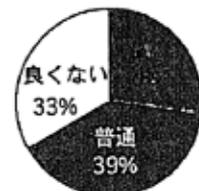
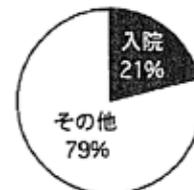
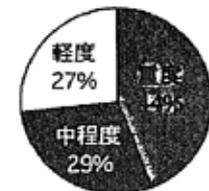


咳の程度

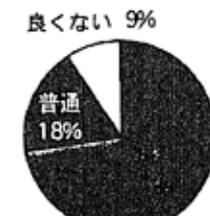
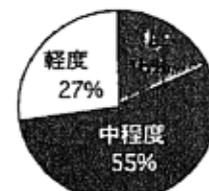
処置

転帰

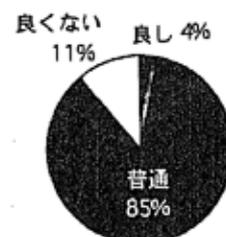
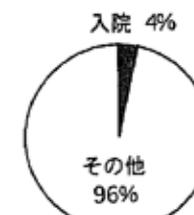
第一ピリオド



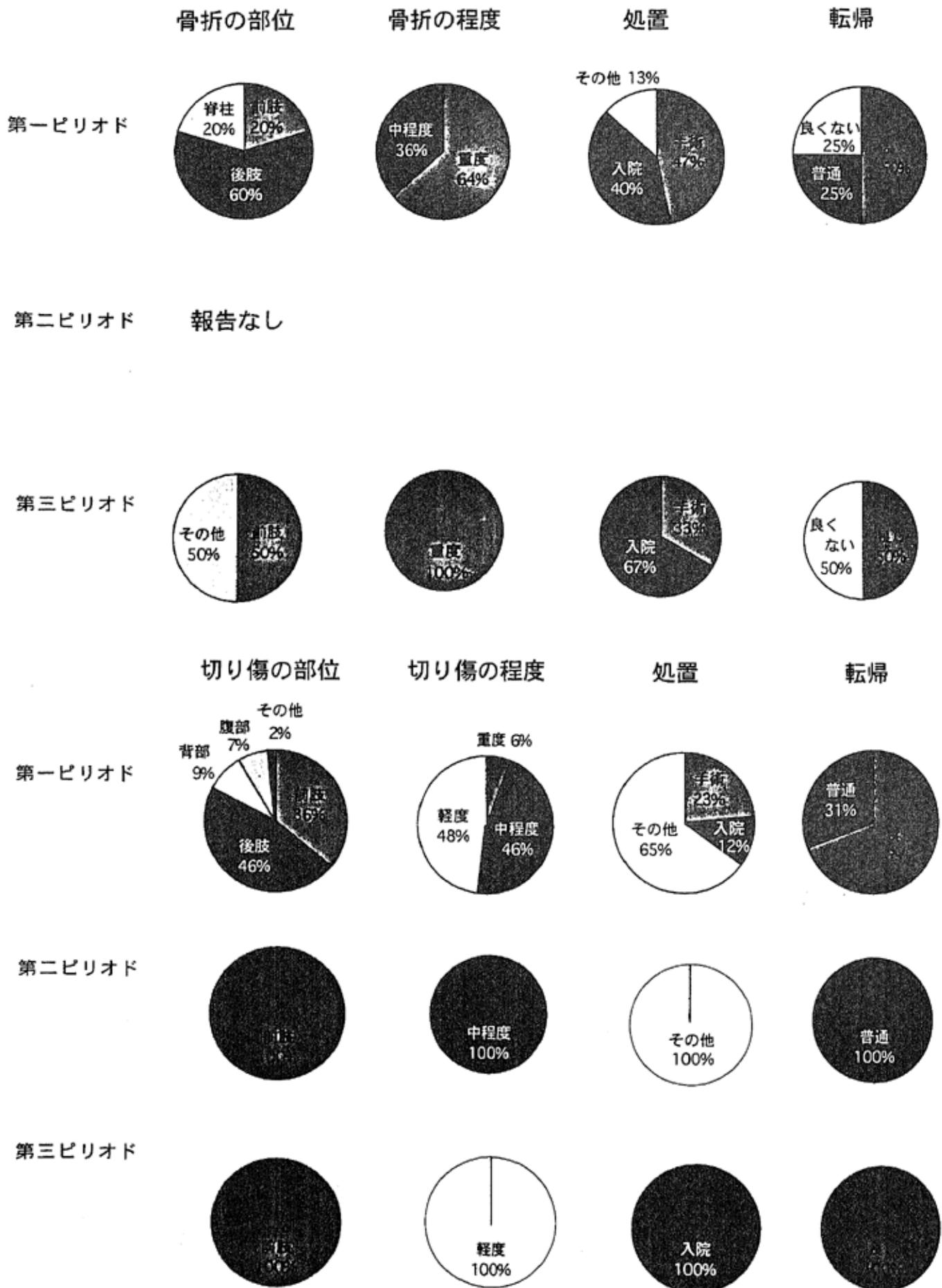
第二ピリオド



第三ピリオド



社兵庫県獣医師会に所属する開業獣医師が診察した被災猫の状況



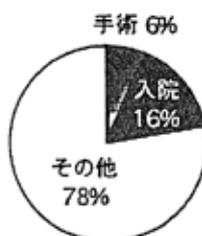
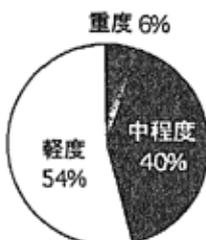
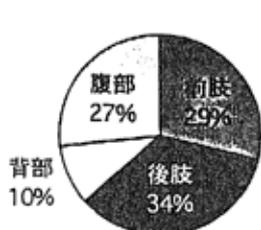
打撲の部位

打撲の程度

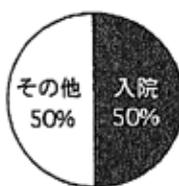
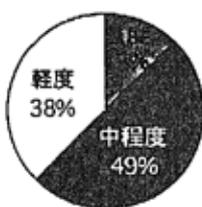
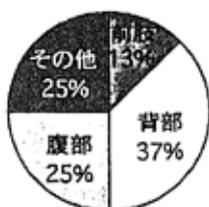
処置

転帰

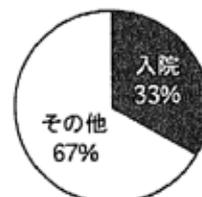
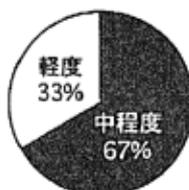
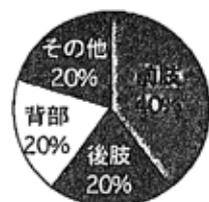
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド



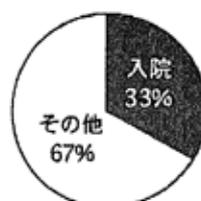
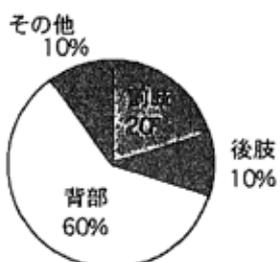
火傷の部位

火傷の程度

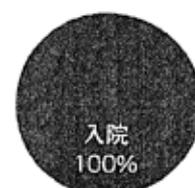
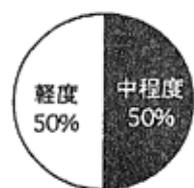
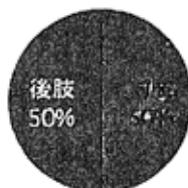
処置

転帰

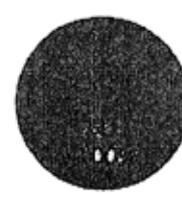
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

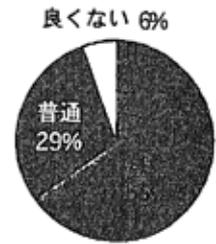
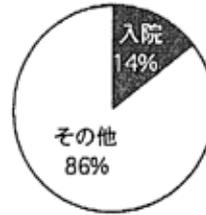
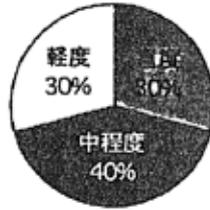


嘔吐の程度

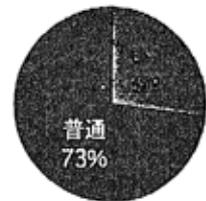
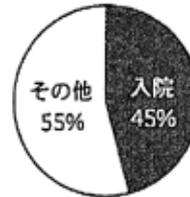
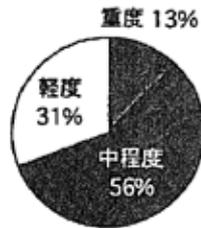
処置

転帰

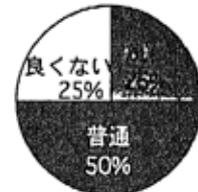
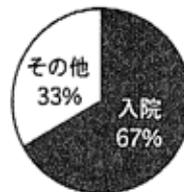
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

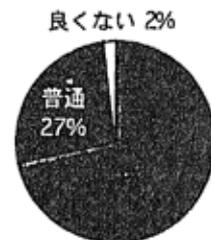
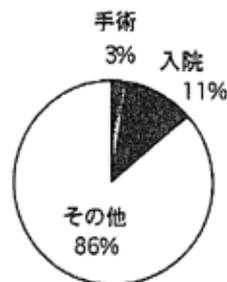
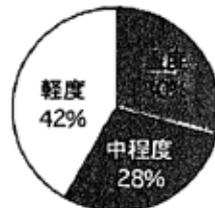


下痢の程度

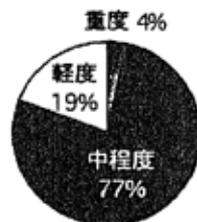
処置

転帰

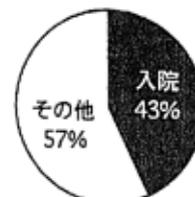
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

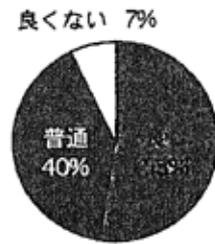
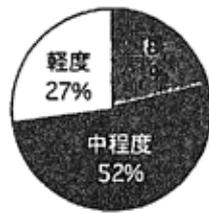


食欲不振の程度

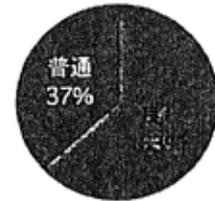
処置

転帰

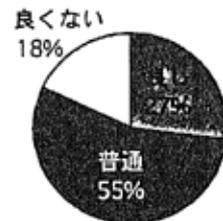
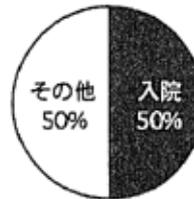
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド



咳の程度

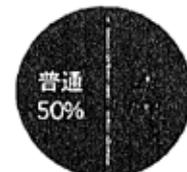
処置

転帰

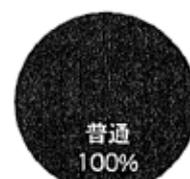
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド



㈱神戸市獣医師会に所属する開業獣医師が診察した被災猫の状況

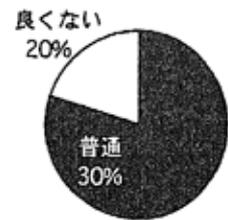
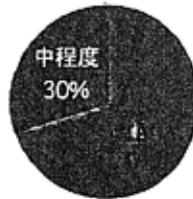
骨折の部位

骨折の程度

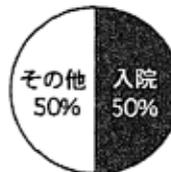
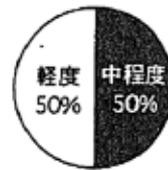
処置

転帰

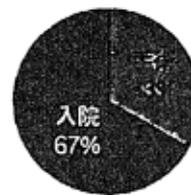
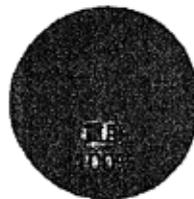
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド



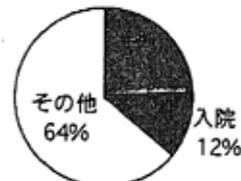
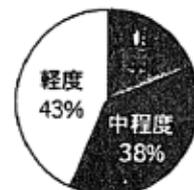
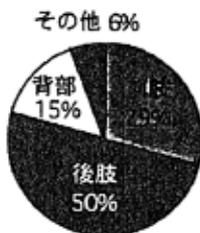
切り傷の部位

切り傷の程度

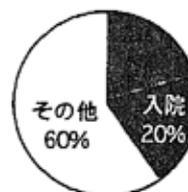
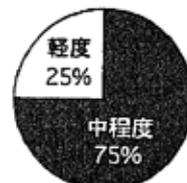
処置

転帰

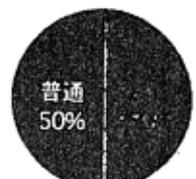
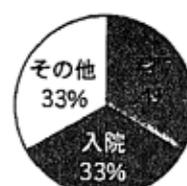
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド



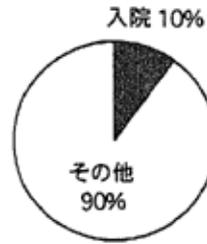
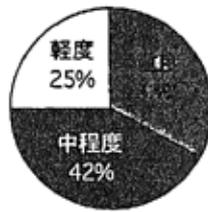
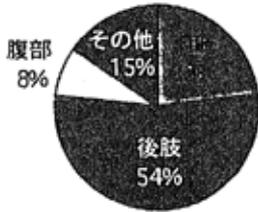
打撲の部位

打撲の程度

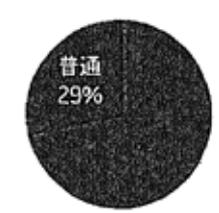
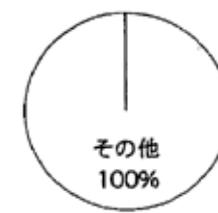
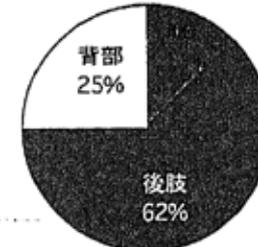
処置

転帰

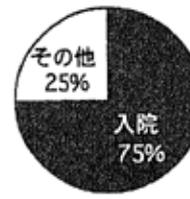
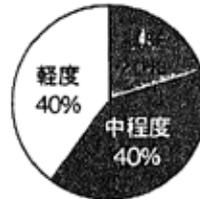
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド



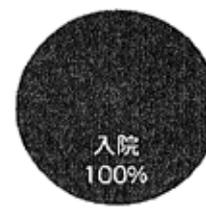
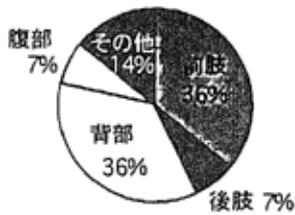
火傷の部位

火傷の程度

処置

転帰

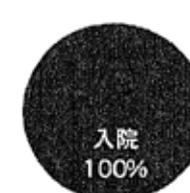
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

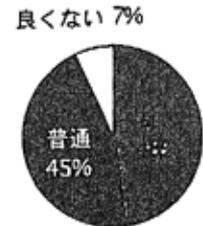
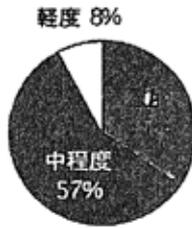


嘔吐の程度

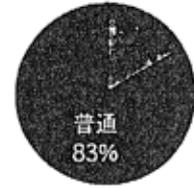
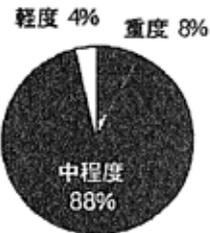
処置

転帰

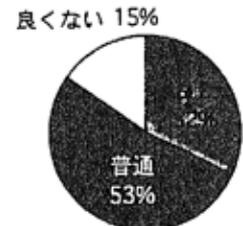
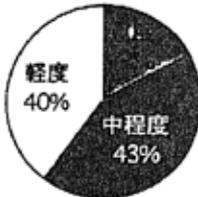
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

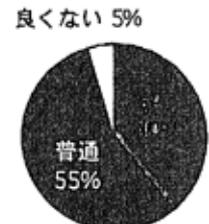
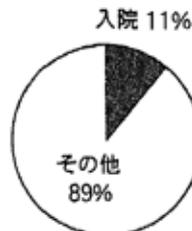


下痢の程度

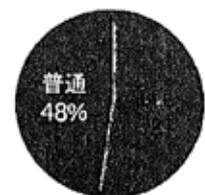
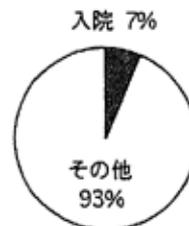
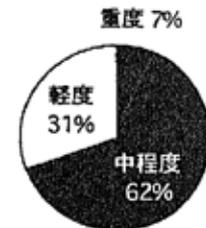
処置

転帰

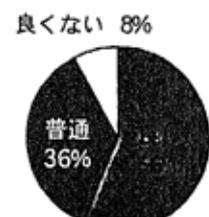
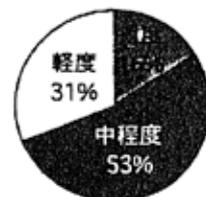
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

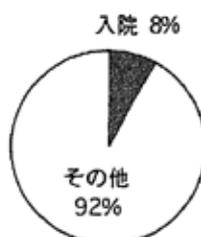
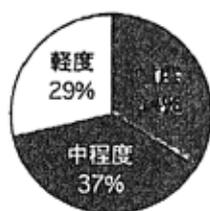


食欲不振の程度

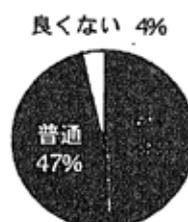
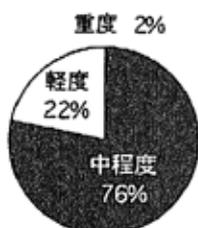
処置

転帰

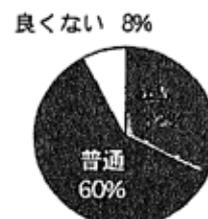
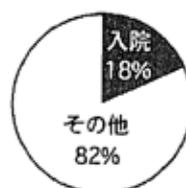
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド

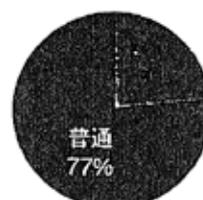


咳の程度

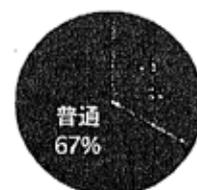
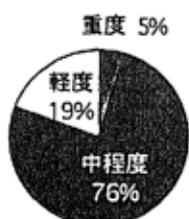
処置

転帰

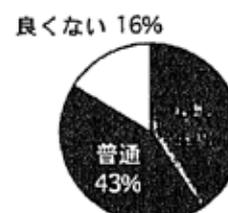
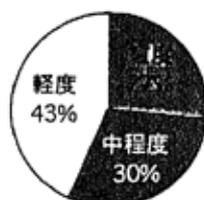
第一ピリオド



第二ピリオド



第三ピリオド



## 獣医師の被害の状況と診療状況

### 神戸市内開業獣医師の被害別診療状況（犬）

		戸数	骨折	切り傷	打撲	火傷	嘔吐	下痢	食欲不振	咳	合計
第一ピリオド	全壊	17	6	10	0	0	48	58	65	17	223
	半壊	13	53	59	14	1	405	411	417	32	1405
	一部損壊	15	7	15	10	3	27	36	34	13	160
	被害なし	7	7	9	6	0	28	23	18	3	101
第二ピリオド	全壊	17	0	4	5	0	18	18	26	3	91
	半壊	13	0	0	0	0	5	4	7	4	33
	一部損壊	15	1	7	3	1	4	13	12	11	67
	被害なし	7	0	2	0	0	16	22	9	8	64
第三ピリオド	全壊	17	0	6	0	0	51	61	67	0	202
	半壊	13	3	0	0	0	7	1	1	0	25
	一部損壊	15	1	0	1	0	4	8	8	2	39
	被害なし	7	1	0	0	0	26	31	0	0	65

獣医師の被害別診療状況（犬）を見ると、初期（第一ピリオド）では半壊の被害を受けた獣医師が全体の74.3%の被災犬を、後期（第三ピリオド）では全壊の被害を受けた獣医師が61%を診療したことがわかる。

### 神戸市内開業獣医師の被害別診療状況（猫）

		戸数	骨折	切り傷	打撲	火傷	嘔吐	下痢	食欲不振	咳	合計
第一ピリオド	全壊	17	4	11	6	0	27	19	28	12	124
	半壊	13	1	3	0	1	3	9	6	1	37
	一部損壊	15	5	17	6	2	12	15	19	0	91
	被害なし	7	2	3	1	11	7	10	6	0	47
第二ピリオド	全壊	17	1	2	3	0	15	15	28	10	91
	半壊	13	1	1	0	0	4	10	5	4	38
	一部損壊	15	1	1	2	1	1	4	5	0	30
	被害なし	7	0	0	3	0	1	7	8	7	33
第三ピリオド	全壊	17	1	3	1	4	38	37	30	30	161
	半壊	13	1	2	1	0	15	17	20	6	75
	一部損壊	15	0	0	4	0	2	4	12	1	38
	被害なし	7	0	0	0	0	10	31	0	0	48

獣医師の被害別診療状況（猫）を見ると、何れの時期においても全壊の被害を受けた獣医師が全体の半分近くの被災猫を診療していたことがわかる。すなわち、第一ピリオドで41.5%、第二ピリオドで47.4%、第三ピリオドで50%であった。

### 神戸市を除く兵庫県内開業獣医師の被害別診療状況（犬）

		戸数	骨折	切り傷	打撲	火傷	嘔吐	下痢	食欲不振	咳	合計
第一ピリオド	全壊	13	13	41	50	4	33	39	46	36	275
	半壊	15	17	16	26	0	13	12	22	8	129
	一部損壊	16	15	45	37	1	28	31	50	1	224
	被害なし	42	4	11	4	2	32	25	21	4	145
第二ピリオド	全壊	13	0	0	0	0	7	15	16	5	56
	半壊	15	1	2	2	0	10	6	9	3	48
	一部損壊	16	5	0	1	0	9	7	10	3	51
	被害なし	42	0	1	0	0	11	6	2	0	62
第三ピリオド	全壊	13	1	1	1	0	35	39	4	28	122
	半壊	15	0	0	0	0	4	6	6	0	31
	一部損壊	16	2	0	2	0	3	8	7	0	38
	被害なし	42	0	0	0	0	6	5	7	0	60

獣医師の被害別診療状況（犬）を見ると、全般的に全壊の被害を受けた獣医師が多く、被災犬を診察していたことがわかる。特に、復興の目処がたった第三ピリオドで顕著であり、この時期には一獣医師当たり9頭以上の被災犬を診察したことになる。

### 神戸市を除く兵庫県内開業獣医師の被害別診療状況（猫）

		戸数	骨折	切り傷	打撲	火傷	嘔吐	下痢	食欲不振	咳	合計
第一ピリオド	全壊	13	6	17	9	6	25	47	18	0	141
	半壊	15	2	12	9	0	4	9	12	4	67
	一部損壊	16	4	18	19	2	15	15	14	0	103
	被害なし	42	3	7	4	2	16	14	14	0	102
第二ピリオド	全壊	13	0	0	0	0	2	8	10	0	33
	半壊	15	0	1	2	0	2	9	9	4	42
	一部損壊	16	0	0	1	0	7	6	5	0	35
	被害なし	42	0	0	1	1	5	3	4	4	60
第三ピリオド	全壊	13	0	0	4	0	1	2	0	1	21
	半壊	15	1	0	0	0	5	1	8	0	30
	一部損壊	16	1	0	0	0	0	11	10	0	38
	被害なし	42	0	1	1	1	0	1	1	0	47

獣医師の被害別診療状況（猫）を見ると、喫煙師の被害程度に関係なく、被災猫が持ち込まれたことがわかる。